

あなたと博物館

太陽黒点を見よう(曇雨天時中止)望遠鏡で太陽を投影して黒点を観察します。

水ロケットを打ち上げよう

博物館ぶたいうらたんけんツアー

クイズに挑戦





水を勢いよく噴射して、前に進むロケットを打ち上げます。

7 つの探検コースから1つを選び、解説員の説明を受けなが

収蔵室などのバックヤードを学芸員が案内します。

10:00 ~ 12:00

10:00 ~ 12:00

11:00 ~ 11:30 14:00 ~ 14:30

16:00 ~ 16:30

10:00 ~ 15:30

無料

無料

無料

屋上

屋上

館内

常設展示室





新着資料展 一民俗。歷史一

5月3日(水) ~ 6月3日(日) 1階寄贈品コーナー

本展示では、昨年度に新たに市民の皆さんよりご寄贈いただいた民俗・歴史分野の資料を紹介します。 <展示予定資料(一部)>

民俗:【札場町 北町男大門講中寄贈】石造双体道祖神・道祖神幟 【真田 古屋忠春氏寄贈】御札・菅笠・他

歴史:【広川 飯田昌康氏寄贈】飯田家文書 【ふじみ野 久保寺芙沙子氏寄贈】大日本国防婦人会平塚市羽衣町分会資料 他



石造双体道祖神(須賀北町男大門講中寄贈)



百日咳除けのまじないに用いられた杓子(古屋忠春氏寄贈)



昭和39年10月7日 聖火平塚通過記念し おり (笹尾雅美氏寄贈)

相模川流域ジオツアー入門

毎年好評をいただいている「相模川流域ジオツアー入門」は、相模川流域を中心とした地域の地形や地層、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという企画です。

今年度の第1回は秦野市の葛葉緑地周辺を歩きます。秦野盆地やそこに見られる地層がどのようにしてできたのか、名水として名高い秦野の湧水はなぜ、どのように湧き出しているのか、などを探りましょう。



第1回「秦野盆地の地形と地層」

行き先 :秦野市曽屋 葛葉緑地周辺

実施日 : 6月3日(日) 午前9時~午後4時 参加申込:往復はがきに行事名・住所・氏名・

電話番号を記入してお申込みください。

締 切 : 5月23日(水)(当日消印有効) 定 員 : 20名(応募多数の場合抽選)

備 考 :雨天時中止

← 丹沢山地とその南に広がる秦野盆地。広大な盆地やそこを流れる川はどのようにしてできたのでしょう?。

【期間】6月5日(火)~15日(金)

燻蒸作業に伴い休館します。博物館をご利用の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

親子ほしぞらタイムがはじまります!

今年度で5回目を迎える「親子ほしぞらタイム」。小学生以下のお子さんをお連れのお母さんお父さんは、5月12日(土)から7月14日(土)まで(6月9日をのぞく)毎週土曜日午前11時の回のプラネタリウム幼児向け投影の観覧料が無料となります! 幼児投影はお話ししたり泣いてしまったりしても大丈夫☆小さなお子さんのプラネタリウム・デビューにもピッタリです。これを機会に、お子さんとプラネタリウムを見に来てみませんか?



今年のお話は… ほしみる おじさん

はてしなく広がる宇宙のなかのわたしたちの地球。おじさんとウシくんののどかな一日を通して、太陽や星の動き、月の満ち欠け、宇宙のしくみを、はじめてのお子さんにもわかりやすくお伝えします。

<投影情報>

日 時:5月12日(土) ~7月14日(土) までの毎週土曜日 午前11時~

※6月9日(土) は投影なし

8月~3月の第2・第4土曜日 午前11時~

観覧料:200円(18歳未満65歳以上無料)

※5月12日~7月14日は「親子ほしぞらタイム」を実施(上記参照)



プラネタリウム特別投影 新装開店!

生生首杂館」

2017 年度まで「星空と音楽の夕べ」として開催していた特別投影を名称を新たに 2018 年度も実施します。 投影回数は減りますが、より充実した内容でお送りしていきますので、ぜひお越しください。

<スケジュール>

2018 年 5 月 19 日 (土) / 9 月 16 日 (日) / 12 月 15 日 (土) / 2019 年 2 月 10 日 (日) 各午後 4 時~ 5 時 <観覧料・定員>

200円(18歳未満65歳以上無料) 定員70名 ※観覧券は当日午前9時より受付にて販売

はやぶさ2"リュウグウ"到着目前!

最新天文学講座

「小惑星探査機「はやぶさ」を振り返る」

6月下旬から7月上旬の間に小惑星探査機「はやぶさ2」が探査対象である小惑星リュウグウに到着する見込みです。リュウグウの探査開始が目前に迫ったこの時期に、先駆者である「はやぶさ」の科学的成果を振り返りつつ、「はやぶさ2」で期待される成果、小惑星探査の意義などについて解説します。

● 日時: 2018 年5月 13日(日) 15時 30分~17時(開場 15分前)

● 講師:塚田健(当館学芸員)

●場所:講堂●定員:50人●参加:自由・無料

						プ	特	寄	情							プ	特	寄	情
1 1	火					宇	四		婩				古文書講読会	講堂		宝			
2 7	水					曲か	屋		5	'	金		聞き書きの会	特別研究室		思か		有咨	户
	木		祝日開館			2	耐	新	額		١.		東国史跡踏査団野外/講堂			宇宙から見た地球		新着資料展	ポスト特別展
4 3	金		祝日開館			たた	四之宮前鳥神社	[春]	端午の節句飾り展	2	±	0	特別投影「星空散歩」	プラネタリウム	☆	た曲		展	展
5 =	±.		祝日開館			宇宙から見た地球	牌 社	新着資料展 -	展	3	日	0	相模川流域ジオツアー入門	秦野	☆	球			四之宮前鳥神社
] -	_	0	特別投影「星空散歩」	プラネタリウム	☆			茂		4	月		休館						室
	В	0	こどもフェスタ	全館	☆			民俗		5	火		燻蒸休館日						嶌
-	月		休館					•		6	水		燻蒸休館日						神社
	火							歴史		7	木		燻蒸休館日						_
9 7	水							'		8	金		燻蒸休館日						
10 7	*		平塚石仏の会	特別研究室						9	土		燻蒸休館日						
	'		古代生活実験室	科学教室						10	日		燻蒸休館日						
11 5	余		古文書講読会	講堂						11	月		休館						
			お囃子研究会	講堂						12	火		燻蒸休館日						
12	±		地球科学野外ゼミ	相模原	- ☆					13	水		燻蒸休館日						
			天体観察会 流星分科会	科学教室		1					木		燻蒸休館日						
13			平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆					15	金		燻蒸休館日						
	_	0	最新天文学講座	講堂						Г	Т		地域史研究ゼミ	特別研究室	١.	太		相	1
14 /	-		休館 休館			4				16	<u> </u> ±		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆	太陽と星の動		相模川流域の化石展	
15 /	X		=	77 224 */LC		-							地球科学野外ゼミ	科学教室		星		流	
16 7	水		裏打ちの会	科学教室						17	Ь		太陽分科会初心者コース	特別研究室	→	の動		域の	
17	_		民俗探訪会	伊勢原市		-					_		天体観察会 定例会	講堂	1	割き		华	
17 7	•		展示解説ボランティアの会	講堂		-				18	月		休館	PL3-T-				晨	
18 🕏	₩.		古文書講読会	講堂		-			+₽		火		LISH						
	-		地域史研究ゼミ	特別研究室	-				ポスト特別展				裏打ちの会	科学教室					
19	±		平塚の空襲と戦災を記録する会 東国史跡踏査団	特別研究室	☆				特	20	水		民俗探訪会	伊勢原市	1				
	ŀ		特別投影「星空音楽館」	講堂(雨天時) プラネタリウム					別		\vdash		古代生活実験室	科学教室					
		\cup	太陽分科会初心者コース	特別研究室		\cdot				21	木		展示解説ボランティアの会	講堂	1				
20 E	∄		天体観察会 定例会	講堂	☆				꿆				古文書講読会	講堂					
21 /	П		大	碑王		ł			四之宮前鳥神社	22	金		聞き書きの会	特別研究室	1				
22 /			NAP						鳥神	\vdash	\vdash		お囃子研究会	講堂					
23 7						1			社	23	 ±		天体観察会 流星分科会	科学教室	☆				
24 7	\rightarrow		 石仏を調べる会	講堂		1							平塚の古代を学ぶ会	科学教室	+				
21/	1		古文書講読会	講堂		1				24	日		天体観察会 天文学分科会	特別研究室	☆				
25 🕏	全		聞き書きの会	特別研究室						25	月		大 体 航	1寸が明九主					
			星を見る会	科学教室/屋上							火		天体観察会 太陽分科会	特別研究室					
26 =	+	_	お囃子研究会	講堂	☆	1				\vdash	水		人	竹加州九至					
-			天体観察会 天文学分科会	特別研究室	☆	1				\vdash	木		石仏を調べる会	講堂					
28 /	_		休館	13/33/17 0-1		i				_	金		口(以を削、)の立	碑主					
	火		天体観察会 太陽分科会	特別研究室						29	<u> </u>				\vdash				
30 7	-					1							特別展プレイベント 大人のための天文工作教室						
31 7	\rightarrow									30	土	0	『"ヤコブの杖"を作って火星の	科学教室	☆				
5月の休館日: 7日、14日、21日、28日、31日													動きを測る』						

5月の休館日:7日、14日、21日、28日、31日

☆: プラネタリウム投影日 〇: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制 プ:プラネタリウム一般投影 特:特別展 寄:寄贈品コーナー展示 情:情報コーナー展示

【5月のプラネタリウム】

- ○定員:70人 観覧料:200円(18歳未満・65歳以上無料)
- ○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
- ○全席自由席です。 ○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「宇宙から見た地球」

投影日時:6月3日(日)までの土・日曜日の午前11時・午後2時

(5月12日以降の土曜日の午前の回を除く)

☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみる おじさん」3頁参照

☆プラネタリウム特別投影「星空散歩」

内容:おおぐま座やこぐま座に加え、旬を迎えたみなみじゅうじ座など 南天の星座をご紹介します。5月に見られる天文現象も解説します。

日時:5月5日(土)午後3時30分

☆プラネタリウム特別投影「星空音楽館『惑星のダンスを見ながら』」3頁参照

【5月の展示】

- ■特別展示 (会場:博物館1階 特別展示室)
- ◎春期特別展「四之宮前鳥神社―その神輿と地域の信仰ー」2頁参照■寄贈品コーナー展示 (会場:博物館1階 寄贈品コーナー)
- ◎「新着資料展-民俗・歴史-」2頁参照
- ■情報コーナー展示 (会場:博物館2階 情報コーナー) ◎「端午の節句飾り展」 会期:5月13日(日)まで
- ◎「ポスト特別展 四之宮前鳥神社」 2頁参照

【5月の自由参加行事】

◎国際博物館の日・地質の日記念 博物館こどもフェスタ2018 内容:科学実験、古代生活体験、はやしたいこ体験なる

親子で楽しめる博物館ならではの各種のイベントを開催します。

日時:5月6日(日)/会場:博物館全館 1頁参照

◎星を見る会「月と金星、春の星を見よう」

内容:見やすくなってきた宵の明星・金星と春の星たちを観察します。 日時:5月25日(金)午後7時~午後8時30分/会場:科学教室・屋上

あなたと博物館 46巻2号 通算497号 発行 平塚市博物館 2000

〒 254-0041 平塚市浅間町 12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/